

令和2年度 琉球大学研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費 公募要領

1. 本経費の性格と目的

本経費は、本学が掲げる教育研究の質の向上を図るために、中長期的展望に立った研究者の育成支援を図る経費であり、研究成果公開（学術図書等刊行）を支援・促進することを目的とする。

2. 支援対象研究者

本学において研究に携わる職員※を対象とする。

※職員・・・大学組織規則第9条参照

3. 支援対象

研究者個人の学術研究成果を公開するために行う学術図書の刊行、または日本語で書かれた図書を外国語に翻訳・校閲の上刊行するもの（CD-ROMまたはDVD-ROM等を媒体としたものについても対象とする。）

なお、以下に該当するものは除く。

- ① 既に類似の成果が刊行されているもの
- ② 既にインターネットや学術誌等を通じて公表されている論文、又は公表が義務付けられている論文（例：博士論文）を単に集成し、刊行するもの
- ③ 学術研究の成果とは言い難いもの
- ④ 本学以外の大学、研究所等の研究機関あるいは本学の部局等がその事業として翻訳・校閲・刊行すべきもの
- ⑤ 出版社等の企画によって刊行するもの
- ⑥ 市販しないもの

4. 配分予算、件数、事業期間

配分予算・・・総額200万円程度を予定。

件数・・・数件程度

事業期間・・・採択決定後～令和3年3月

※令和3年3月までに必ず刊行・納品されていること。

5. 申請書提出方法・締切

以下の書類及びデータを、必ず各部局等で取り纏めの上、令和2年5月22日（金）17:00（期限厳守）までに、別添申請一覧を付して総合企画戦略部 研究推進課 研究推進係に提出すること。

- (1) 申請書（別紙様式1）：1部

(2) 見積書及び発行部数積算書

(3) 刊行を予定している原稿のデータ (PDFで提出すること。)

※見積書は発行部数積算書と共に複数の業者等から徴し、うち最も安価なものに基づいて申請書を作成すること。

※見積書 (学術図書翻訳・校閲用) は、翻訳・校閲経費を必要とする場合に提出すること。

※提出書類は片面印刷で、ステープラではなくクリップ留めで見積書を添付の上、提出すること

※別紙様式1は総合企画戦略部 研究推進課HP (ニュース・トピックス欄) からダウンロード可能

※研究者個人からの直接申請は受理しない。

6. 審査および配分決定

研究推進会議において審査・選考のうえ、役員会で決定する。なお、審査・選考にあたり、ヒアリングを行うことがある。

7. 採択結果の公表

採択結果の公表の際は、採択者の所属部局・職名・氏名・学術図書等の名称 (未定の場合は仮称) を学内ホームページに公表する。

8. 刊行物の納品

刊行された学術図書等2部を、刊行後速やかに総合企画戦略部 研究推進課へ納めること (1部は琉球大学附属図書館用)

なお、刊行された学術図書等の名称及び概略を公式ホームページ上に公表する。

9. その他留意点

○刊行は無印税とし、著者・编者・著作権者は、一切の利益を受けることができない。

○著作権者が複数いる場合は、あらかじめ別紙「委任状」を著作権者全員から徴し、本事業に係る著作権行使について、著作権者全員の了解を取るようにする。委任状は応募代表者が原本を保管し、写しを総合企画戦略部 研究推進課へ提出すること。

○他大学に所属する研究者と共同で刊行する場合には、本学に所属する研究者の研究成果公開が中心となっていること。

○発行部数のうち、市販以外の部数は30部までとする。

○本学の予算状況によっては、経費配分予定額が変更となることがある。

○本経費への応募と同一内容による、科学研究費助成事業の研究成果公開 (学術図書等刊行) 促進経費への応募も可とする。ただし、科学研究費助成事業の研究成果公開 (学術図書等刊行) 促進経費に採択された場合は、本経費を辞退すること。

<申請書提出・問い合わせ先>
総合企画戦略部 研究推進課
研究推進係 宮里
TEL : 8932 FAX : 8185
e-mail : srpu@acs.u-ryukyu.ac.jp